

令和3年度 施政方針と当初予算

一般会計 324億 7,555万円

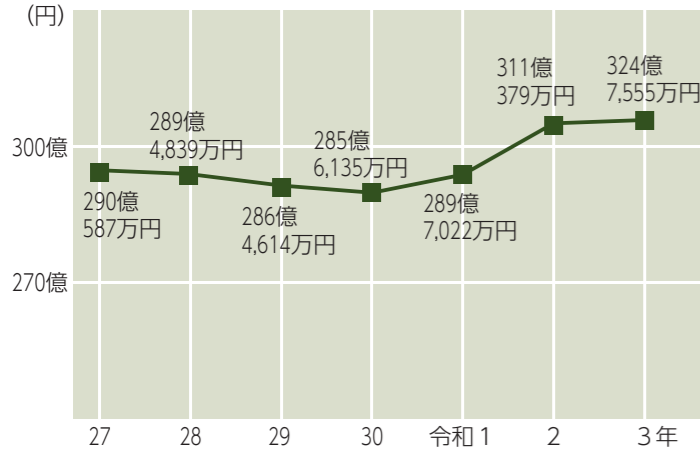
税目別予算

税目	予算額	前年度比
市民税	49億1,090万円	△20.8%
固定資産税	87億 920万円	△ 2.1%
軽自動車税	1億9,790万円	1.9%
市たばこ税	4億5,300万円	△2.6%
都市計画税	11億2,780万円	△2.2%

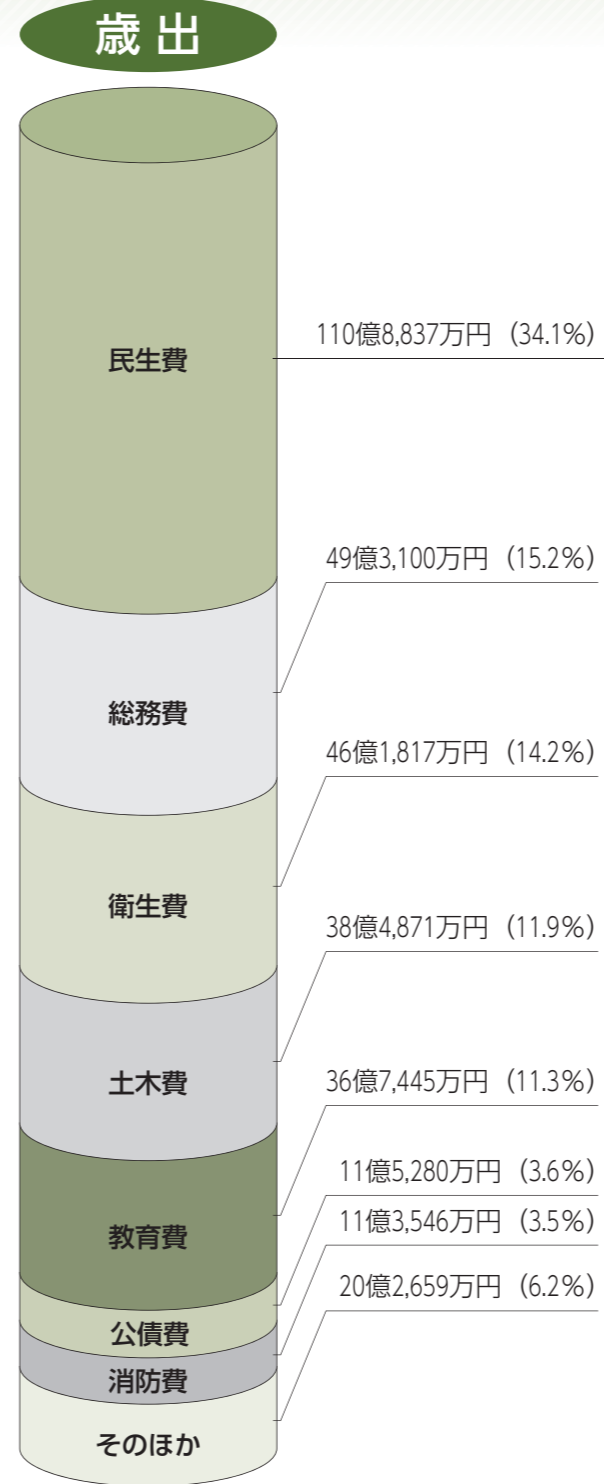
会計別予算

会計名	予算額	前年度比
一般会計	324億7,555万円	4.4%
特別会計	131億 773万円	1.9%
国民健康保険	66億5,435万円	2.3%
訪問看護事業	6,351万円	54.9%
介護保険	53億7,499万円	1.2%
保険事業勘定	52億9,711万円	1.7%
介護サービス事業勘定	7,789万円	△22.4%
後期高齢者医療保険	10億1,487万円	1.2%
企業会計	185億9,968万円	△ 2.5%
水道事業	29億4,625万円	15.2%
下水道事業	64億 702万円	△ 9.4%
病院事業	92億4,640万円	△ 2.2%
総合計	641億8,295万円	1.8%

一般会計の推移



まちづくり、「2つ目は、産業と港を活かしたまちづくり」、「3つ目は、誰もが笑顔で元気に暮らせる賑わいのあるまちづくり」です。新型コロナウイルスの猛威はいまだ止まるところを知らず、碧南市の財政状況も厳しいものとなっておりますが、世界に誇る碧南市を目指し、さらなる発展のための新たな一歩を踏み出していきけるよう取り組んでいきます。



我が国の経済は、昨年の4月・5月を底に持ち直しつつあるものの、新型コロナウイルス感染再拡大により、依然厳しい状況にあります。こうした厳しい状況においても、感染状況に合わせた必要対策を迅速に行いながら、新たな第6次碧南市総合計画に掲げる本市の将来像を目指して、次の3つの方針に沿って行政運営を進めます。1つ目は、「市民とともにつくる災害に強い

令和3年度の予算総額は641億8千295万円です。このうち、一般会計は324億7千555万円となりました。これから1年間のお金の使い道と、どのような事業に取り組んでいくのかをお知らせします。
※端数処理の関係で合計などが一致しない場合があります。
問 行政課財政係 ☎95-9869